

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	平和関連推進事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	市民人権 局	人権 部	人権推進 課	評価責任者(課長名)	松尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	人権を尊重するまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 — 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、堺市立平和と人権資料館条例、堺市立平和と人権資料館条例施行規則、堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例			
	4	関連計画	堺市人権施策推進計画			
5	事業実施の経緯	<ul style="list-style-type: none"> 昭和55年:人権擁護都市宣言 昭和58年:非核平和都市宣言 平成 6年:人権擁護都市宣言、非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さ、平和の尊さ、人権を守ることの大切さを訴え、次世代に伝える学習施設として平和と人権資料館を設置 平成19年:堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例施行 ※令和元年度から自由都市・堺 平和貢献賞、平和と人権資料館運営事業を平和関連推進事業として統合				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 平和と人権資料館 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	戦争の悲惨さ、平和の尊さ、人権尊重の大切さを訴えるとともに、次世代に伝えることで平和と人権を尊重するまちの実現を図る。 国際平和に対する理解や認識を深め、国際貢献、国際協力活動を推進することを通じて地方自治体として世界平和の実現に向けて貢献する。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> ○平和と人権資料館運営 <ul style="list-style-type: none"> ・常設展示:人権、環境、平和ゾーンで構成。さまざまな機器を使い、体感型の展示を行っている。 ・企画展示:人権、環境、平和に関するテーマで3か月ごとに、年4回開催している。 ・啓発ビデオや資料パネルの貸出し。 ○自由都市・堺 平和貢献賞 <ul style="list-style-type: none"> ・国際的な平和貢献活動を行った団体を国内の有識者、学術機関等から候補団体の推進を得、有識者等で構成する選考委員会の意見を踏まえて、授賞団体を決定し、顕彰する。(2年に1回) ○国際平和人権基金の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・平和と人権を尊重するまちづくり条例に規定する国際貢献等の活動及び顕彰を通して平和を促進する事業に活用する。 ○平和首長会議、日本非核宣言自治体協議会への加盟 <ul style="list-style-type: none"> ・核兵器廃絶、恒久平和の実現をめざして、国内外の都市が連帯して、平和構築活動を行う。 ○ピースメッセンジャー(堺大空襲 語り部ボランティア) 		
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	10	直接実施以外の主な支出先	特になし		

Ⅲ. 投入量

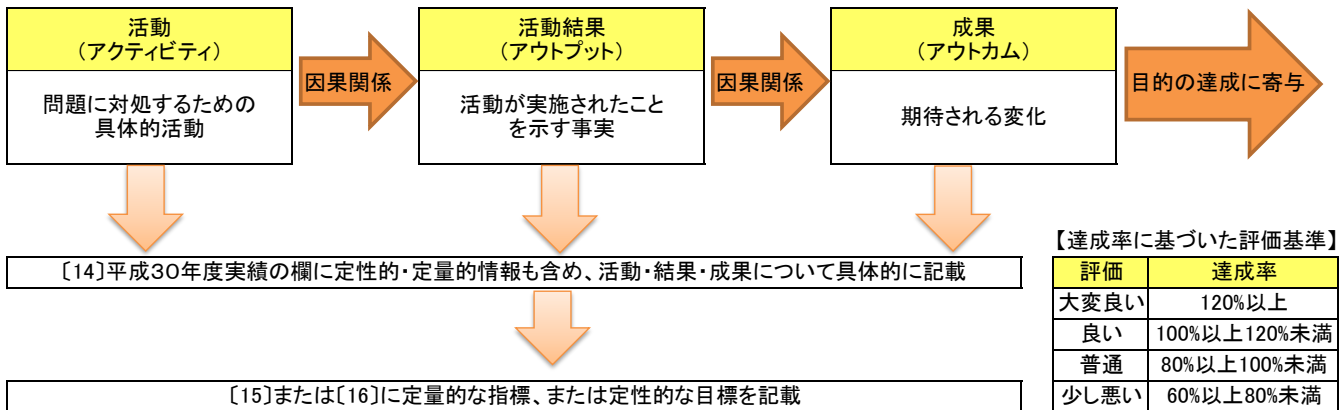
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	15,145	13,027	15,603	16,476
	主な事業費内訳	平和と人権資料館管理運営費	千円	12,858	12,147	13,447	15,829
		自由都市・堺 平和貢献賞	千円	2,287	880	2,155	395
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円	0	0	0	0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	0	0	0	0
		市債	千円	0	0	0	0
		その他(繰入金、利子収入、寄付金)	千円	103	2	102	201
		一般財源	千円	15,042	13,025	15,501	16,275
	12	人件費 (b)	千円	15,513	19,345	16,784	16,722
	13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	30,658	32,372	32,387	33,198

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	平和関連推進事業	シート番号	07-46
-------	----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績																												
14	<p>○戦争を知らない世代が増加するなか、本市唯一の平和施設であり、平和教育を行う拠点施設として、平和の大切さを考え、歴史の教訓を学び、貴重な体験を伝えるため、平和と人権資料館において、常設展示及び3か月ごとに下記企画展を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～ 6月 『わたしたちの街に戦争があった』 ・ 7月～ 9月 『今、子どもたちへ平和と学びポスター展』 ・ 10月～12月 『平和をつむぐ 第6回自由都市・堺 平和貢献賞』 ・ 1月～ 3月 『未来をみつめる瞳から～SDGs(持続可能な開発目標)をめざす社会へ～』 <p>○自由都市・堺 平和貢献賞は、国際的な平和貢献活動を行った団体を国内の有識者、学術機関等から候補団体を推薦してもらい、有識者等で構成する選考委員会の意見を踏まえて、受賞団体を決定し、顕彰する。(2年に1回)</p> <p>平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6回自由都市・堺 平和貢献賞を2団体へ授与(7月授賞式開催) ・受賞団体の代表者による講演を大阪府立大学と連携を図り、同大学の市民公開講座において開催(12月) 																											
15	<p style="text-align: center;">目標</p> <p>平和に対しての知識や意識を高め、人権尊重の考えや行動につなげる。</p> <p style="text-align: center;">目標に対する実績</p> <p>平和や人権の大切さ、国際平和の尊さ等を発信することができた。</p>																											
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標名</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 15%;">平成28年度</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 15%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">算出方法・設定根拠など</p>	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		目標値					実績値					達成率					評価				
指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																							
	目標値																											
	実績値																											
	達成率																											
	評価																											

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>平和と人権資料館では、常設展示内容及び各企画展の展示内容を工夫することにより身近に戦争を語り継ぐ方が減少するなかで戦争の悲惨さ、平和の尊さ、人権尊重の大切さ等を伝えることができた。 今後も、時代の進展や人権を巡る状況の変化に応じて平和と人権の尊重に向けて継続的に取り組んでいく必要がある。</p>
----	--

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。